

ミニ展示 南河内の縄文時代

2015.4.28(火)～5.24(日)
常設展示室 第5ゾーン

主催 大阪府立狭山池博物館 大阪府教育委員会 大阪狭山市教育委員会
河内長野市教育委員会 大阪府立弥生文化博物館 大阪府立近つ飛鳥博物館

大阪府立狭山池博物館ミニ展示 南河内の縄文時代

河内長野市域で実施された大阪府教育委員会、河内長野市教育委員会の発掘調査によって発見された縄文時代石器群と、平成26年度に大阪狭山市指定文化財に指定された市内採集石器群を紹介する。

展示解説・ワークショップ

平成27年5月16日(土) 午後2時～3時

- 縄文時代石器群の説明 常設展示室 第5ゾーンにて
- 弓矢体験 屋外にて

講演会

会場：2階ホール

平成27年5月17日(日) 午後2時～3時30分

石刀出土状況(鳩原遺跡)

- 「狩る、切る、つぶす、そして祈る ―石器時代の石の道具―」
大阪府立狭山池博物館 大野 薫
- 「4400年前の住居・墓・土器・石器―鳩原(はとのほら)遺跡の調査成果―」
前大阪府教育委員会 林 日佐子



大阪府立弥生文化博物館出張展示

河内の弥生美

大阪を代表する船橋遺跡(柏原市・藤井寺市)の精美な弥生土器を展示します。

大阪府立近つ飛鳥博物館出張展示

寛弘寺古墳群と一須賀古墳群

南河内の著名な古墳群である寛弘寺古墳群と一須賀古墳群の土器・鉄器等を展示する。